

33  
下子  
聖徒伝 192

# ただアーメンと 主に応えよう

イザヤ書64～65章

残れる者の祈り・再臨の主

# アウトライン

## 0. イントロダクション

I. レムナントの祈り 64章

II. 再臨の主による答え 65章

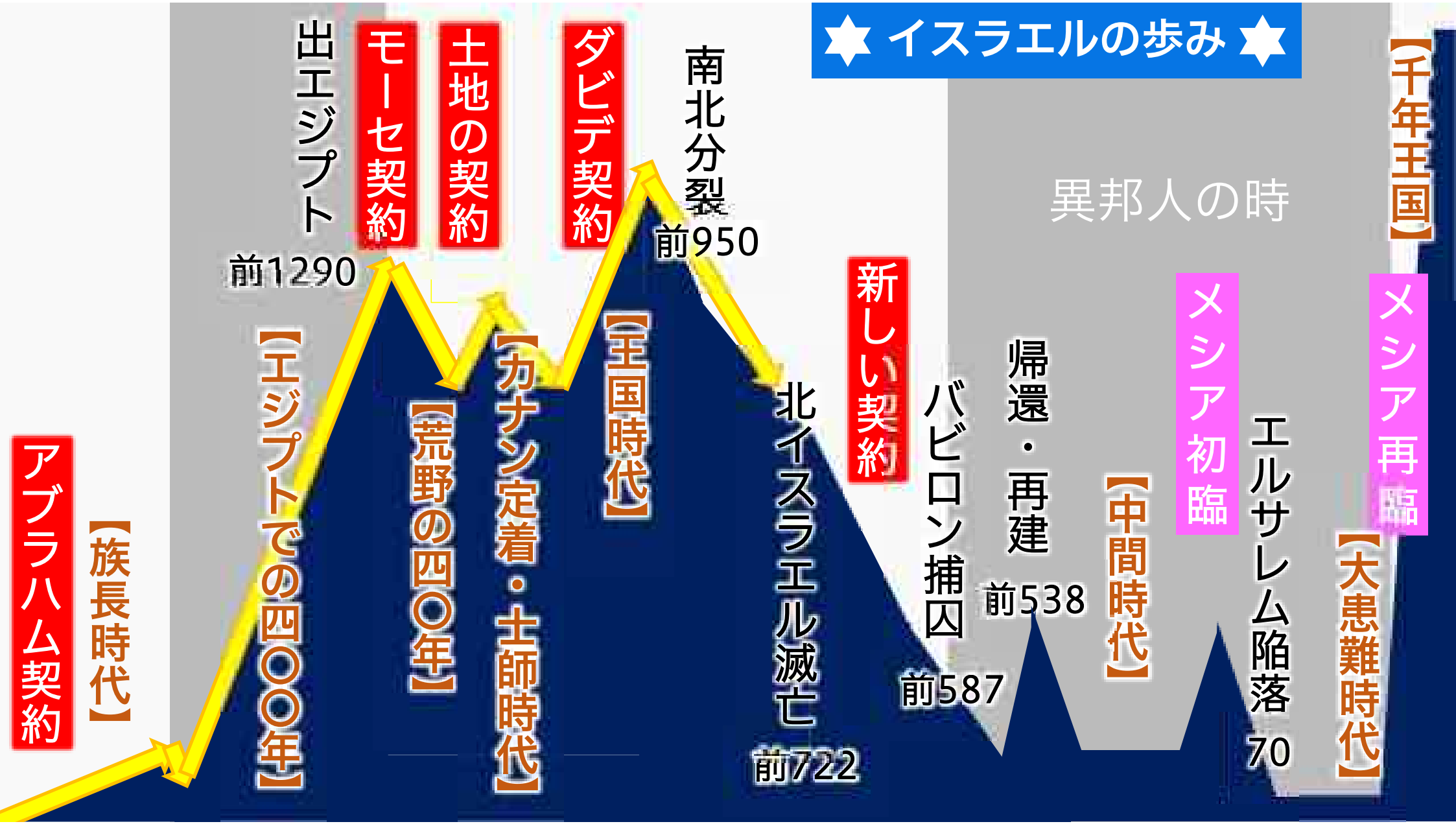
## III. まとめと適用

アーメンなる主を知り

慕い求めよう



★ イスラエルの歩み ★



アブラハム契約

【族長時代】

前1290

【エジプトでの四〇〇年】

出エジプト

モーセ契約

【荒野の四〇年】

土地の契約

【カナン定着・士師時代】

ダビデ契約

【王国時代】

前950

南北分裂

前722

北イスラエル滅亡

新しい契約

前587

バビロン捕囚

前538

帰還・再建

【中間時代】

メシア初臨

エルサレム陥落 70

異邦人の時

【大患難時代】

メシア再臨

【千年王国】

# イザヤ書の構成 と イザヤの生涯

前半

■北王国は滅亡。南王国も危機に。

→確定している裁き・バビロン捕囚

裁きの警告

後半

■晩年のイザヤが告げたのは、捕囚を前提とした、解放の希望。

→究極の希望が、メシアによる神の王国

回復の希望

## イザヤ書後半の構成

① 40～48章 イスラエルの戦いの終わり  
→バビロン捕囚からの解放



直近の救い

② 49～57章 イスラエルの咎の赦し  
→メシアによる救い

③ 58～66章 イスラエルが受けた罪の代価  
→メシアによる王国

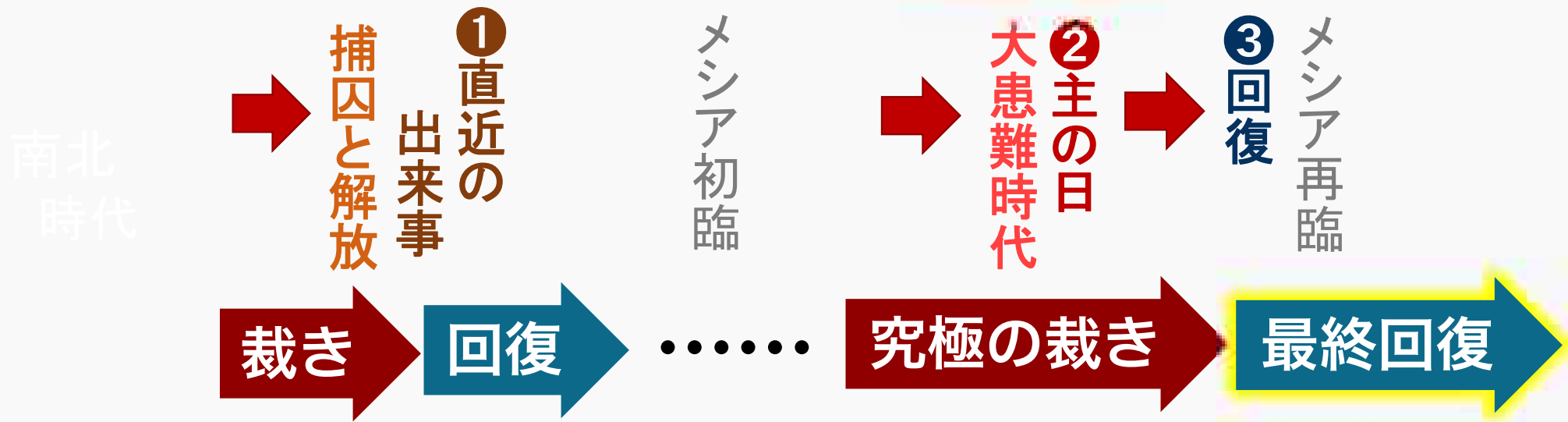
最終的救い

## イスラエルが受けた罪の代価 58～66章

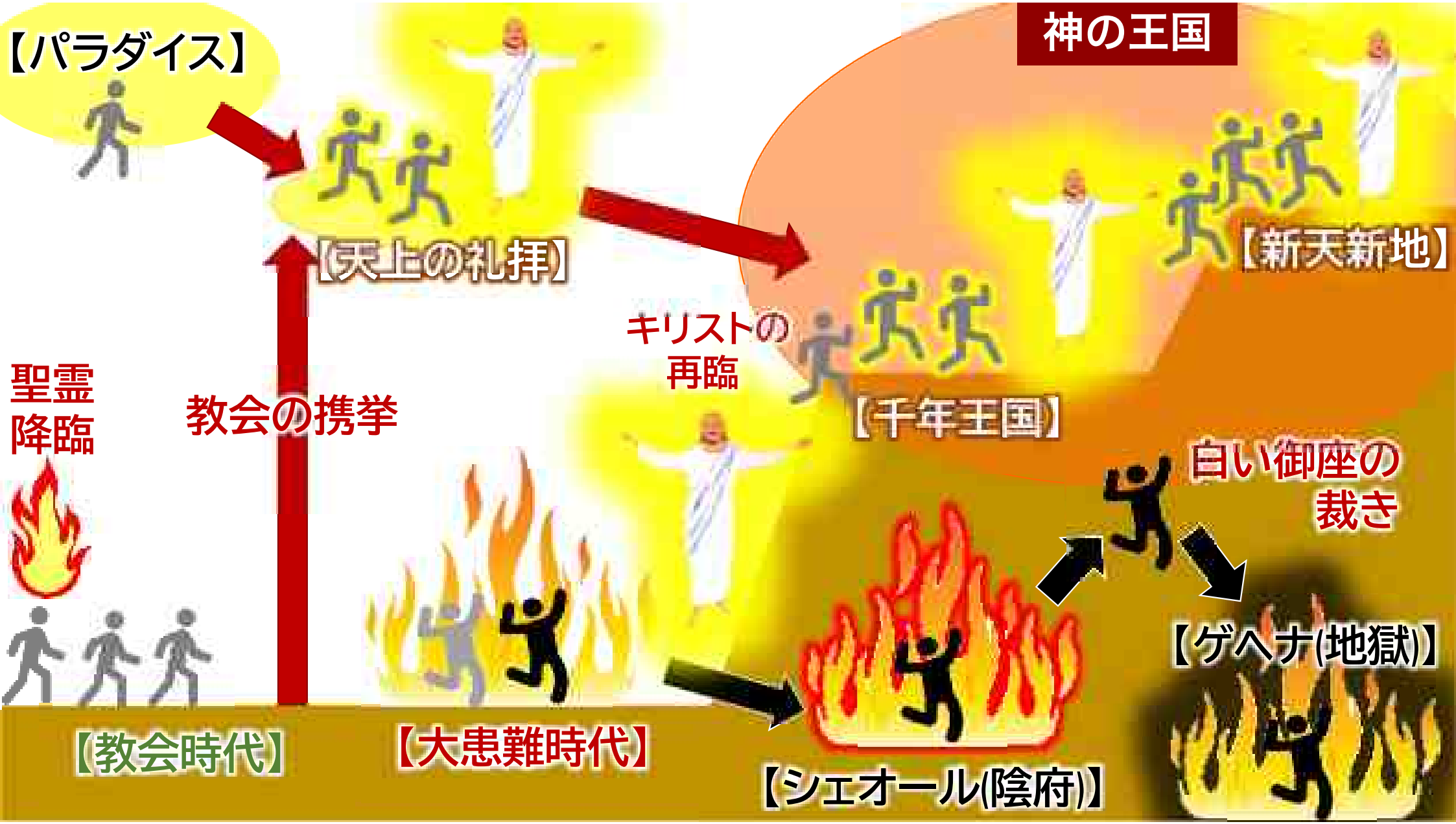
58～59章	イスラエルの国家的罪	
60章	イスラエルの将来・神の王国	
61章	神の僕・メシアによる王国	
62章	イスラエルとエルサレムの救い	
63～64章	残れる者の悔い改めの祈り	
65章	メシアの再臨	
66章	イスラエルの再生	

# 預言書の構成









【パラダイス】

神の王国

聖霊降臨

教会の携挙

キリストの再臨

白い御座の裁き



【天上の礼拝】

【千年王国】

【新天新地】

【教会時代】

【大患難時代】

【シエオール(陰府)】

【ゲヘナ(地獄)】

# 1. レムナントの祈り

イザヤ書64章



イスラエルのぶどう畑

## 祈り 再臨の主 イザヤ64:1~2

ああ、あなたが天を裂いて降りて来られる\*  
と、山々はあなたの御前で揺れ動きます\*。

火が柴に燃えつき、火が水を沸き立たせる  
ように、あなたの御名はあなたの敵に知ら  
れ、国々はあなたの御前で震えます。

- 主イエスは、誰もが認めざるを得ない、  
栄光の姿で再び地上に降り立たれる\*。  
古い地形は崩れ、造り変えられる\*。



## 祈り 応えられる主 イザヤ64:3~4

予期しない恐ろしいことをあなたが行われるとき、あなたは降りて来られ、山々はあなたの御前で揺れ動きます。

とこしえから聞いたこともなく、耳にしたこともなく、目で見たこともありません。あなた以外の神が自分を待ち望む者のために、このようにするのを。

■残れるイスラエルの民族的回心を受け、主イエスは、裁き主として再臨される。

➡主の再臨は、唯一無二の出来事



## 祈り 長年の罪 イザヤ64:5

あなたは会ってくださいます。喜び、正義  
を行う者たちに。彼らは、あなたの道であ  
なたを心に留めます。実にあなたは、**激し  
く怒られました\***。私たちはその道で久し  
く**罪の中にいた\***のです。私たちは救われ  
るでしょうか。

\*主に背き続けてきたイスラエルが

民族的回心に導かれるのが**大患難時代\***。

■イスラエルの悔い改めと祈りに応え、  
主イエスは栄光の王として再臨される。



## 祈り イスラエルの認罪 イザヤ64:6~7

私たちはみな、汚れた者\*のようになり、その義はみな、不潔な衣\*のようです。私たちはみな、木の葉のように枯れ、その咎は風のように私たちを吹き上げます。

しかし、あなたの御名を呼ぶ者はなく、奮い立って、あなたにすがる者もいません。あなたは私たちから御顔を隠し、私たちの咎によって、私たちを弱められました。

- 大患難時代、主の厳しい裁きを受け、翻弄される中、罪を自覚するイスラエル。

罪の認識\*が  
救いへの一歩!!



## 祈り 陶器師なる主 イザヤ64:8

しかし、今、【主】よ、あなたは私たちの父です\*。私たちは粘土で、あなたは私たちの陶器師です\*。私たちはみな、あなたの御手のわざです。

### \*神の民・イスラエルの信仰告白

「ああ、あなたがたは物を逆さに考えている。陶器師を粘土と同じに見なしてよいだろうか。イザヤ29:16」

■陶器師なる神のわざにすぎない\*ことをここでは受け入れているイスラエル。

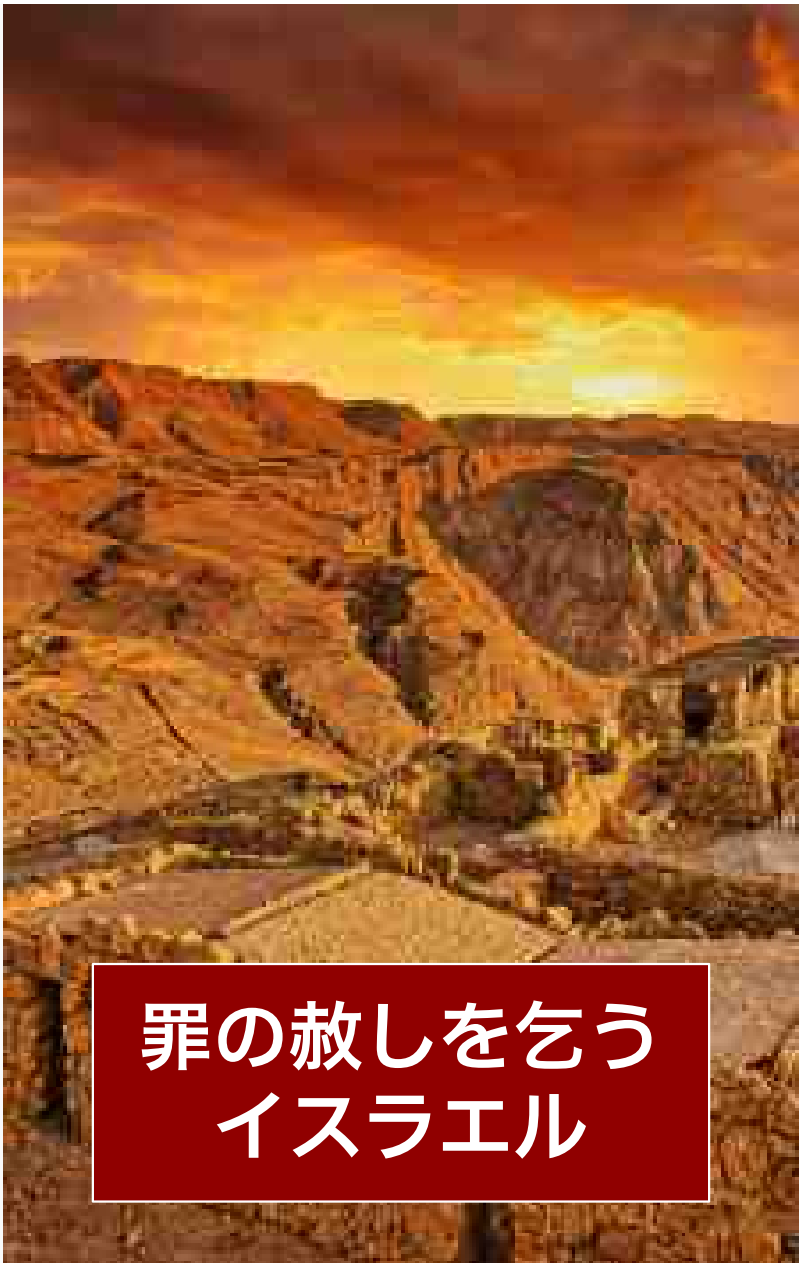


## 祈り 主への懇願 イザヤ64:9~10

【主】よ、どうか激しく怒らないでください。いつまでも、咎を覚えていないでください。どうか今、私たちがみな、あなたの民であることに目を留めてください。

あなたの聖なる町々は荒野となっています。シオンは荒野となり、エルサレムは荒れ果てています\*。

\*大患難時代、災厄と反キリストにより、かつてないほど荒れ果てるエルサレム



罪の赦しを乞う  
イスラエル

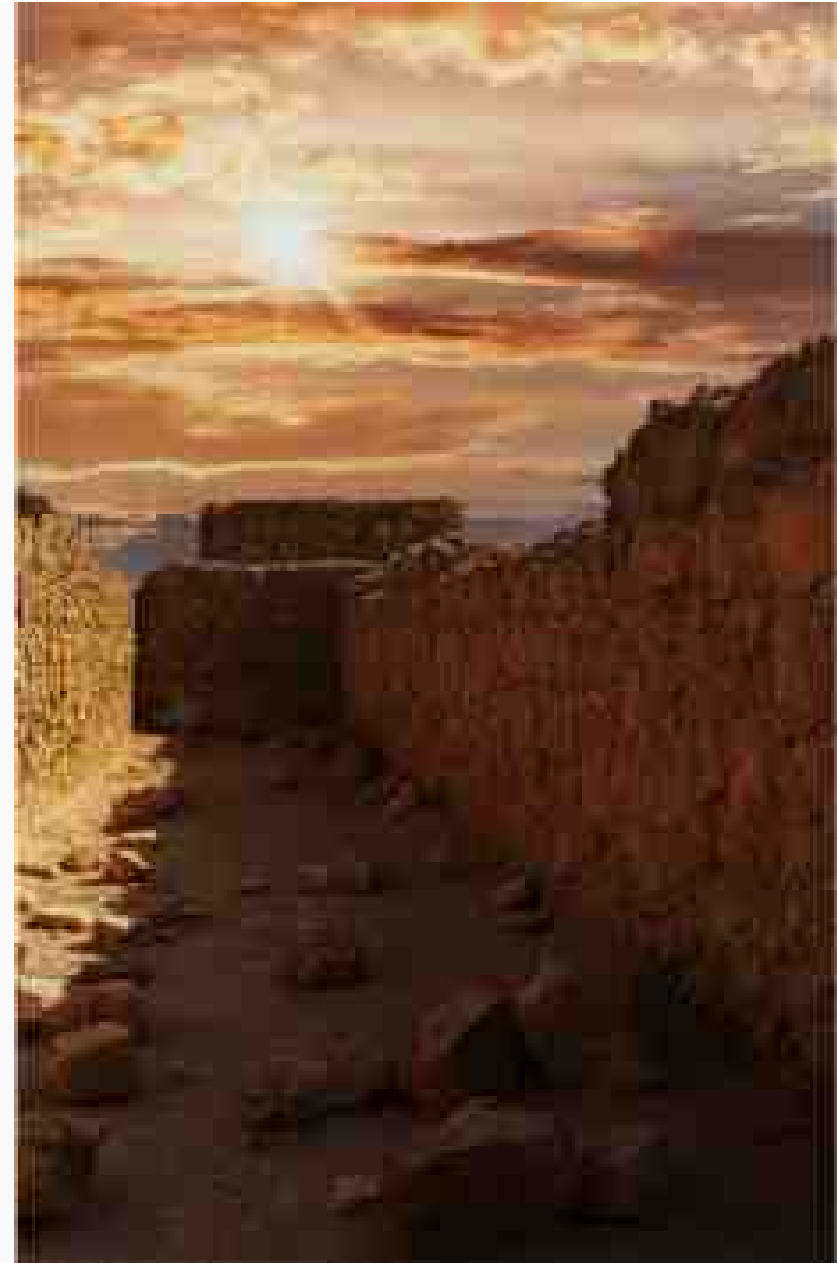


## 祈り 嘆願 イザヤ64:11~12

私たちの聖なる美しい宮、私たちの先祖があなたをほめたたえたその場所は火で焼かれ、私たちが宝とした所は、すべて廃墟となりました。

【主】よ。それでも、あなたはじっとこらえ、黙っていて、私たちをこんなに苦しめるのですか。

■破壊し尽くされた都を前にささげられる、レムナントの切なる祈り。





## II. 再臨の主による応え

イザヤ書65章

イスラエルのぶどう畑

## 報い 主の応答 イザヤ65:1~2

「わたしを尋ねなかった者たちに、わたしは尋ね求められ、わたしを探さなかった者たちに、わたしは見出された\*。わたしの名を呼び求めなかった国民に向かって、『わたしはここだ、わたしはここだ』と言った。

わたしは終日、頑なな民に手を差し伸べた。自分の考えのまま、良くない道を歩む者たちに。

■福音は、異邦人に(ロマ10:19~20\*)。

➔それでも、主の救いの御手は、  
イスラエルに差し伸べ続けられてきた。



## 回復 逆らう民 イザヤ65:3~4

この民はいつもわたしに逆らってわたしの怒りを引き起こす。園の中でいけにえを献げ、れんがの上で犠牲を供え、

墓地に座り\*、見張り小屋に宿り、豚の肉を食べ、汚れた肉の汁\*を器に入れ\*、

\*ことごとく律法に反する行為。

➡甚だしい偶像礼拝

\*死霊(悪霊)との交流・オカルト

\*魔術的なスープ



## 回復 聖なる神の怒り イザヤ65:5～6

『そこに立っていろ。私に近寄るな。私はあなたにはあまりにも聖なるもの\*だ』と言う。これらは、わたしの怒りの煙、終日、燃え続ける火\*である。

見よ、これはわたしの前に書かれている。わたしは黙っていない。必ず報いる。わたしは彼らの懐に報いる。

\*聖なる神に罪人は一歩も近づけない。

➡福音による赦しを得ることなしには

\*大患難時代のイスラエルへの裁き



## 回復 咎への報い イザヤ65:7

おまえたちの咎とおまえたちの先祖の咎を  
ともどもに。——【主】は言われる——彼  
らは山の上で犠牲を供え、丘の上でわたし  
をそしった\*。わたしは、彼らのかつての行  
いを量って、彼らの懐に報いる。」

\*イスラエルは、高き所に祭壇を築き、  
偶像神に犠牲をささげていた。

➔長年の偶像礼拝への裁きが下される



## 患難 残れる信仰者たち イザヤ65:8

【主】はこう言われる。「ぶどうの房の中に甘い汁\*があるのを見れば、『それを損なうな。その中に祝福があるから』と言うように、わたしも、わたしのしもべたちのために、そのすべては滅ぼさない\*。

\*イスラエル(ぶどう)の残れる信仰者

➔レムナントのゆえに保たれる神の民

\*大患難時代にも逃れ場が与えられ、

約1/3のイスラエルは生きのびる。



## 患難 主の民の約束 イザヤ65:9～10

わたしは、ヤコブから子孫をユダから、  
わたしの山々を所有する者を生まれさせる。  
わたしの選んだ者がこれを所有し、わたしの  
しもべたちがそこに住む。

わたしを求めた、わたしの民にとって、  
シャロン\*は羊の群れの牧場、アコルの谷\*  
は牛の群れの伏すところとなる。

\*海沿いの平野(西)

\*エリコ近く。アカンが石打された地(東)

→約束の地の東から西まですべてを!!





## 患難 不信仰の民の末路 イザヤ65:11~12

しかし、おまえたち、【主】を捨てる者たちよ、わたしの聖なる山を忘れる者、**ガド\***のために食卓を整える者、**メニ\***のために、混ぜ合わせた酒を盛る者たちよ。

わたしはおまえたちを剣に渡す。それで、おまえたちはみな、虐殺されて倒れる。わたしが呼んでも答えず、わたしが語りかけても聞かず、わたしの目に悪であることを行い、わたしが喜ばないことを選んだからだ。」

\*幸運の神   \*運命の神   …共に偶像神



## 患難 しもべの祝福 イザヤ65:13~14

それゆえ、【神】である主はこう言われる。  
「見よ、わたしのしもべたち\*は食べる。しかし、おまえたちは飢える。見よ、わたしのしもべたちは飲む。しかし、おまえたちは渴く。見よ、わたしのしもべたちは喜ぶ。しかし、おまえたちは恥を見る。

見よ、わたしのしもべたちは心の底から喜び歌う。しかし、おまえたちは心の痛みによって叫び、霊に傷を受けて泣き叫ぶ。

\*レムナント

神に仕えて救われるか 神から自由を得て滅びに至るか



## 患難 呪いか祝福か イザヤ65:15

おまえたちは自分の名を、わたしの選んだ者たちへのろいとして残す。【神】である主は、おまえたちを殺す。しかし、自分のしもべたちをほかの名で呼ぶ。

■ イスラエルの運命は二つに一つ

→ 神に呪われた名となるか

→ 神に祝福された新しい名をいただくか



## 患難 アーメンなる神 イザヤ65:16

この地で祝福される者は**まことの神\***によって祝福され、この地で誓う者は**まことの神\***によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。

\*エロヒーム・アーメン…**アーメンなる神**

アーメン…確かに。その通り。まことの。

■主イエスこそ**アーメンなる神**(黙3:14)

「**アーメンである方**、確かで真実な証人、神による創造の源である方がこう言われる」



## 回復 新天新地の恵み イザヤ65:17~18

見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する\*。  
先のことは思い出されず、心に上ることもない\*。

だから、わたしが創造するものを、いついつまでも楽しみ喜べ。見よ。わたしはエルサレムを創造して喜びとし、その民を楽しみとする。

\*バラ(創造する) …新天新地は新たな創造

\*新天新地では、罪が思い出されることもない。

■天のエルサレムが、主の喜びとされ、  
住まう者すべてが、神の楽しみとされる。



## 回復 千年王国 イザヤ65:19~20

わたしはエルサレムを喜び、わたしの民を楽しむ。そこではもう、泣き声も叫び声も聞かれない。

そこにはもう、数日しか生きない乳飲み子も、寿命を全うしない老人もいない。百歳で死ぬ者は若かったとされ、百歳にならないで死ぬ者は、のろわれた者とされる。

■ 千年王国には、祝福と呪いがある。

主を拒んだ者は、100歳に満たずに死ぬ。



## 回復 千年王国の恵み イザヤ65:21~22

彼らは家を建てて住み、ぶどう畑を作って、その実を食べる。

彼らが建てて他人が住むことはなく、彼らが植えて他人が食べることはない。わたしの民の寿命は、木の寿命に等しく、わたしの選んだ者たちは、自分の手で作った物を存分に用いることができるからだ。

■ 労働の対価を何の妨げもなく得られるのが、千年王国。



## 回復 先立つ恵み イザヤ65:23～24

彼らは無駄に労することもなく、子を産んで、突然その子が死ぬこともない。彼らは【主】に祝福された者の末裔であり、その子孫たちは彼らとともにいるからだ。

彼らが呼ばないうちに、わたしは答え、彼らがまだ語っているうちに、わたしは聞く。

- 千年王国に、不条理な死はない。
- 主への祈りは即、聞かれる。





## 回復 千年王国の平和 イザヤ65:25

狼と子羊はともに草をはみ、獅子は牛のように藁を食べ\*、蛇はちりを食べ物とし\*、わたしの聖なる山のどこにおいても、これらは害を加えず、滅ぼすこともない。——【主】は言われる。」

\*神の平和(イザヤ2:4、11:6~9)

➔エデンの園の回復

\*蛇の呪いは解けてない!! ➔害はない

■聖なる山・エルサレムの平和は、  
神の平和として堅く守られる。





### Ⅲ. まとめと適用

アーメンなる主を知り 慕い求めよう

## 聖書における「アーメン」

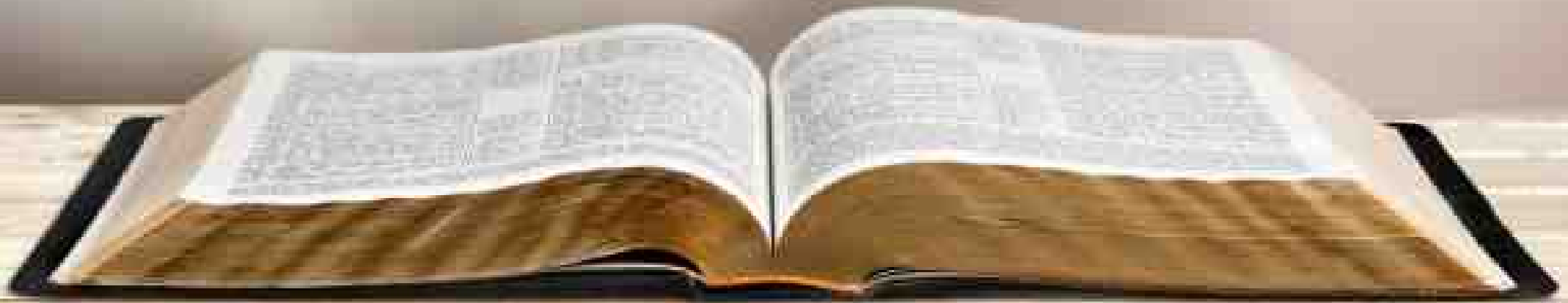
■ 聖書におけるアーメンの回数は？

旧約聖書 **29** 回

新約聖書 **129** 回

■ 旧約聖書 …申命記27章・11回、詩篇7回

■ 新約聖書 …ヨハネ50回、マタイ31回、マルコ14回、黙示録8回



## 旧約聖書における「アーメン」

■ 11/29回は、申命記27章15～26節

➔ モーセを通じた律法の最後の確認部分。(28章が祝福と呪い)

「職人の手のわざである、【主】が忌み嫌われる彫像や鑄像を造り、これをひそかに安置する者はのろわれる。」

民はみな答えて、**アーメン**と言いなさい。申27:15

⋮

「このみおしえのことばを守ろうとせず、これを実行しない者はのろわれる。」民はみな、**アーメン**と言いなさい。申27:26

神に対する最も強い同意・応答の言葉が、「アーメン」

## 新約聖書における「アーメン」

■ 101/129回は、福音書。主イエスの言葉。

…重大な宣言の時。とりわけ重要なときは、2回繰り返す。

「まことに、まことに、(アーメン、アーメン)、あなたに言います。  
わたしたちは知っていることを話し、見たことを証ししているのに、  
あなたがたはわたしたちの証しを受け入れません。ヨハ3:11」

⋮

「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに世を愛された。  
それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのち  
を持つためである。ヨハ3:16」

重大なことで、最も強く同意を求める言葉が、「アーメン」

## アーメンである方

「この地で祝福される者は**まことの神(アーメンである神)**によって祝福され、この地で誓う者は**まことの神**によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。イザヤ65:16」

➔世界を裁き、新たに創造される再臨の主イエス

「また、ラオディキアにある教会の御使いに書き送れ。

『**アーメンである方**、確かに真実な証人、神による創造の源である方がこう言われる。黙示録3:14」

➔メシアを外に閉め出す最悪の教会に警告する再臨の主イエス

**「アーメン」なる、まことの神こそ、再臨の主イエス**

## 祈りにおける、「アーメン」

「とこしえにほむべきかな その**栄光**の御名。その**栄光**が全地に満ちあふれますように。**アーメン、アーメン**。詩篇72:19」

➔ソロモンへの王位継承。ダビデの王としての最後の祈り

「すべてのものが神から発し、神によって成り、神に至るのです。この神に、**栄光**がとこしえにありますように。**アーメン**。ローマ11:36」

➔イスラエルを約束のゆえに導かれる神へのパウロの祈り

■ 私たちが、祈り、ほめたたえるべきは、主。  
祈り、求めるべきは、主の**栄光**。

「アーメン」なる、栄光の再臨の主イエスを求めて祈ろう

## 「アーメン」と、再臨の主イエスを待ち望む

### ■黙示録22:18～21

私は、この書の預言のことばを聞くすべての者に証しする。もし、だれかがこれにつけ加えるなら、神がその者に、この書に書かれている災害を加えられる。

また、もし、だれかがこの預言の書のことばから何かを取り除くなら、神は、この書に書かれているいのちの木と聖なる都から、その者の受ける分を取り除かれる。

これらのことを証しする方が言われる。「しかり、わたしはすぐに来る。」 **アーメン。主イエスよ、来てください。**

主イエスの恵みが、すべての者とともにありますように。



## + 主の御前で、アーメンと応える +

■ 私自身と、私に託された地域教会の歩みを振り返る。

欠けがある。失敗がある。足りなさも思い知らされる。

その時々々の決断はベストだったのか。葛藤は尽きない。

■ ただ一つ言えるのは、主を偽ることなく歩んできたということ。

己のベストを尽くし、人々の前にも誠実であろうと務めてきた。

気づかされた自分と他者の罪から目を逸らさず、向き合ってきた。

■ ただ一つ願うのは、全力で、全身全霊もって、主に、

アーメンと応えられるものであり続けたいということ。それだけだ。

主が私を、アーメンとしてくださったのだから。

## ★ アーメンなる主を知り、慕い求めよう ★

■ 神に対する最も強い同意・応答の言葉が、アーメン。  
主イエスは、重大な宣言の場面で、アーメンと強調された。  
アーメンなる方こそ、再臨の主イエス。

■ 「アーメン」は、主に対する全肯定の応答だ。  
贖いの救いの御業を成し遂げられた主イエスは、  
栄光の姿で来られ、アーメンなる方として、すべてを完成される。

■ 栄光の主が、私の命、私のすべてだ。

**アーメンなる方に、アーメンと答えよう!!**